

令和4年度 学校だより



御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail: onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

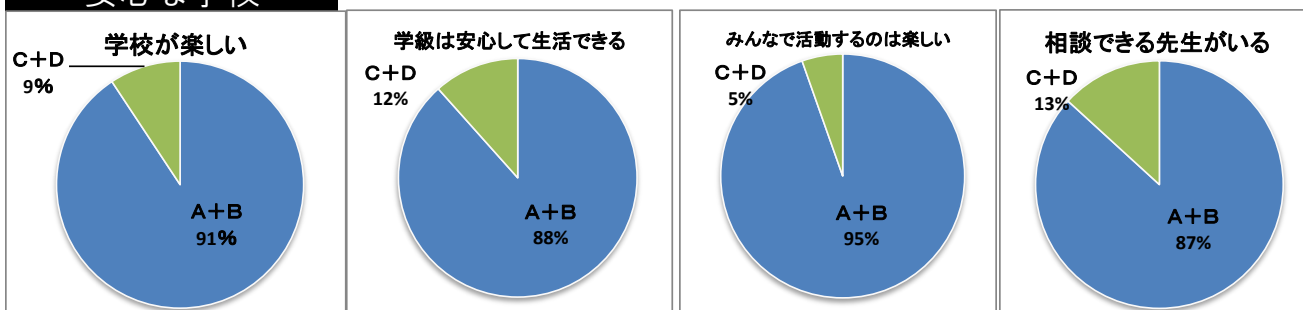
本年度も「花いっぱい 自分 友だち 御一小」の学校教育目標のもと、「自分から みんなで」を重点目標に教育活動を進めてきました。12月に実施した3者アンケートには、保護者の皆様からも多くの声をいただきました。ありがとうございました。全職員で結果を分析し、令和5年度を魅力ある学校にするために話し合いました。学校としての考えもあり、全ての御意見を実現することはできませんが、学校改善の参考とさせていただきます。貴重な御意見をありがとうございました。学校評価の結果を公表させていただきます。御覧ください。

第一小学校教育活動への御理解と御協力をありがとうございました。

児童のアンケート結果をグラフで表示してあります。

グラフの見方: 割合で表してあります。A+B(濃い色の部分)は満足 C+D(薄い色の部分)は満足できないとしています。

安心な学校



【保護者の方から】

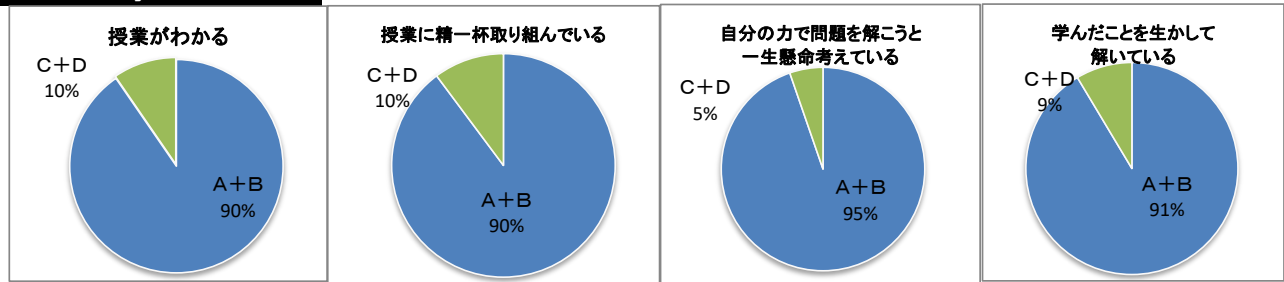
- ☆ まだまだコロナの影響を受ける中、はじめて学校行事らしい社会見学に出掛けられたことがとても嬉しく思いました。運動会では、はじめて現地で応援が出来たり、みんながグラウンドに居て応援していたり、やれる事が増えていて良かったです。先生方は大変かと思いますが、少しずつでもコロナ前の様な行事が増えていくことを願っています。
- ☆ 特に担任の先生には支えられています。親身に相談にのってくださり、本当に助けられています。年頃なのでなかなか難しい部分もありますが、卒業まで元気に登校してほしいです。
- ☆ 今年の運動会は、全学年揃ってまた全学年の保護者が参観する事ができ、本当に良かったです(上の子が昨年6年で高学年しか運動場におらず教室でTV応援の状況を見ていたので特に感慨深いです) 学校・先生方の準備とご配慮、保護者の協力があったのだと思います。毎年希望していた徒競走のレース数のアナウンスだけでなく、担当児童が紙で表示してくれて(保護者席に良く見えるようずっと手を伸ばしてきてくれて大変だったと思う!)、とても分かりやすく、周辺にいた保護者達は皆口々に「今年はありがたいねえ!!(希望する)声が届いたね!!」との声が上がっていました。競技学年用の保護者観覧席への入れ替えもスムーズで、皆声を掛け合ってマナーを守って観覧できていて、保護者みんなも運動会開催と成功を心待ちにしていたのだと感じました。単発でのコロナ感染はあるようですが、修学旅行、観音山、各学年の社会科見学などの行事が、滞りなく行えていることが、子供達にとってどれだけ嬉しく経験や思い出を綴る事ができているのだと嬉しく思います。家庭としても体調管理に気をつけていきたいです。

- ☆ 担任の先生、通級の先生からのサポートや配慮ありがたく思います。家庭でのフォローがなかなか行き届かなく子供にも申し訳なく思います。勉強はなかなか大変ですが、学校生活の話をたくさんしてくれるので安心していきます。
- ☆ 女子の間のプチトラブルが始まったのをとても感じています。みんな仲良くというのは難しいでしょうか。ご指導お願いします。
- ☆ 一人一人の努力を、しっかりとしっかりと褒めてあげて欲しいです。
- ☆ 悪口や、いたづらをしてくる生徒がいて、楽しく学校生活が送れない時があります
- ☆ いつもお世話になり、ありがとうございます。コロナ禍ではありますが、今までに比べると行事や参観会の形式が戻ってきて、見に行ける機会が増えてうれしいです。第一小は大きいので、一年生で親も子どもも知り合えるような活動があるといいな、と思いました。希薄になりがちな人間関係ですが、やっぱり人と人の関わりを大事にしていけないといけないと思うので…機会を作って頂けると嬉しいです。
- ☆ 運動会が屋外なのに関わらずマスク着用だったのが、ガッカリでした。遠い、同じ服装、マスクで表情が見えず、何のために来たのか分かりませんでした。せめて屋外の時はマスク無しにさせていただきたいです。
- ☆ コロナ禍で3年が経ち今だマスク着用、黙食、行事などの制限が続いていて子供達の心や身体への影響が心配です。いろいろな意見があると思いますが多様性の社会で個人の意見も尊重して欲しいです。
- ☆ 給食の黙食をそろそろ解除して欲しいです
- ☆ 毎朝の健康チェックですが、インターネットで申告できるようになって欲しいです。

【学校から】

- ★ 児童にとって「安心・安全」な学校生活にするため、本年度も一部教育活動を制限せざるを得ない一年間でした。その中でも「学校が楽しい」と回答した児童が91%と昨年度より高い数値を示しました。保護者の方の評価も96%と、御家庭でも子どもが学校生活を楽しんでいると評価していただきました。学校の方針を理解し御協力くださいましたことに感謝申し上げます。
- ★ 「みんなと活動するのは楽しい」という項目において95%という高い評価を得ることができました。6年生の未来プロジェクト委員会を中心にすすめた「未来プロジェクト」や各学級で取り組んだ係活動に力を入れたことが、成就感につながったと考えられます。友達と一緒に作り上げるという活動が、『人』が好きな第一小学校の子どもたちにとって、自治力を育てるのに適した活動であったと考えられます。
この「子ども主体」の取組は、今後、地域に発信など新たな手だてで充実させていきたいと考えます。学校という枠を超えた大きな活動を、子供たちが経験することができるますよう、今後も御協力をお願いいたします。
一方で、友達とのつながりに不安を感じている子や準備物等の連絡が不十分となってしまう御心配をおかけしてしまった保護者の方がいらっしゃいました。その場その場において、できる最善の教育活動を模索し、今後も子どもたちの声や保護者の方の声に耳を傾け、より一層の信頼関係が築けるよう努力していきたいと考えます。
- ★ 欠席連絡のオンライン化を12月より導入しました。大変お待たせして申し訳ありませんでした。令和5年度は欠席連絡カードを正式に廃止し、完全オンラインに移行します。欠席・遅刻・早退の場合は、御活用ください。体育見学は、システムを使わず連絡帳等で担任へお知らせください。オンライン導入となりましたが、今までと同じく御家庭でのお子さんの様子を聞かせていただきたいため、電話連絡はさせていただきます。御協力ください。

学び



【保護者の方から】

- ☆ いつもお世話になりありがとうございます。今年度は、行事がだいぶ戻り、子どもたちの活動をいろいろとやって頂き、親子共々うれしく思います。米作りや社会科見学など、実体験させて貰うことで感じたことや学んだことが今後に活きると思います。同じことが2度3度あってもいいと思うのでいろいろな体験をこれからも行ってほしいです。よろしくお願い致します。
- ☆ クラスルームで先生から連絡があるので助かります。クラスルームに、活動写真をこまめに載せて下さるので、どんな活動をしているかよく分かります。
- ☆ 自分からノートのテーマが毎回 先生が決めたもので自分からノートの趣旨から外れてるのでは？と 思ってしまうです。
- ☆ 一クラスの人数が多すぎると思います。ディスカッションや体験学習を増やして、心に残る楽しい学習を取り入れて欲しいです。

【学校から】

- ★ 「授業が分かる」の項目は90%と評価数値が市の目標値を上回りました。令和3年度の89%からも、上昇が見られます。これは「自分の力で一生懸命問題を考えている」評価が95%と向上していることとも関連しています。本年度も主体的に課題に取り組む意欲と姿勢が子ども自身の「わかった」につながったと分析します。
私たち教員は校内の授業研究テーマを「見方・考え方を働かせ、資質・能力を身に付ける授業」として、算数科を中心に研修を行ってきました。目の前の1問をただ解くことが目的ではなく、単元(大きな学習内容)を学ぶことを通して「子供にどのような力をつけるか」を常に考えた授業づくりを心がけてきました。これは算数科だけでなく、他教科の授業にも取り入れています。

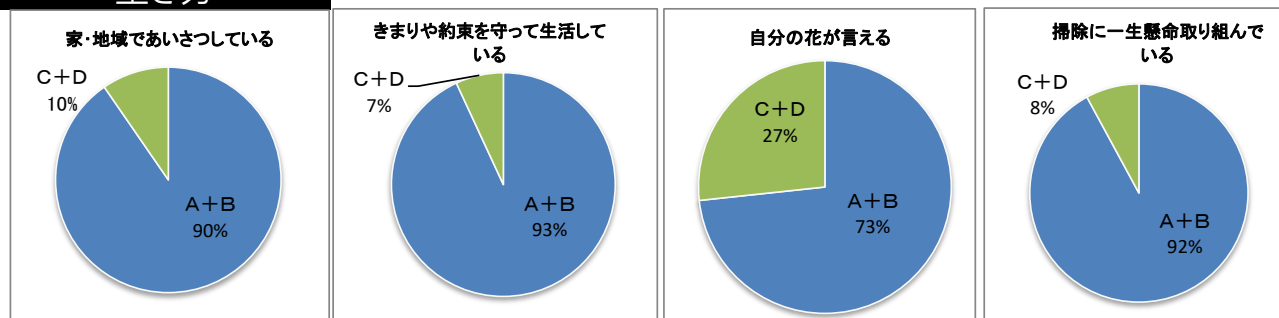
令和5年度は

- ①全ての教科において、単元で子どもたちに身に付けたい資質・能力は何かを明確にして授業を構想すること。(教科研究)
- ②その教科特有の「見方・考え方」を活用した授業づくりをすること。
- ③人が好きな第一小の子供たちだからこそ展開したい『人とつながり、授業を自分たちで創る』意識の向上と授業形態を研究すること。
(めざす授業像への取り組み)
- ④これから生きる子供たちにとって不可欠なICT機器を、学びの機器として活用できるよう、効果的に授業に取り入れること。

以上4点について、さらに研究を深めます。

- ★ 「自分からノート」への「ほメッセージ」に御協力いただきありがとうございます。保護者のみなさまからの「ほメッセージ」が、子どものやる気につながっています。お忙しいことと思いますが、「自分からノート」や「ほメッセージ」の趣旨を御理解いただき、引き続きお願いします。御意見にもいただきました「自分からノート」のテーマについては検討し、発達段階に合わせた提示をしていきます。

生き方



☆ 朝の旗当番の時に自分から挨拶をしてくれる子は数名しかいないので子供達の方から気持ちのよい挨拶が増えてくれたら嬉しく思います。

【学校から】

★ 本年度も『スクラムグッドマナー運動』への御協力ありがとうございました。子どもたちのあいさつに対する評価は90%と高い数値を示しています。保護者と教員の「子どもがあいさつをしている」評価も昨年度より向上しています。保護者の皆さんや地域の皆さんからの声かけによって、子どもたちの意欲が変わっていると考えられます。社会情勢的に難しい面もありますが、御家庭でも、ぜひ根気強く御協力・御指導をお願いします。

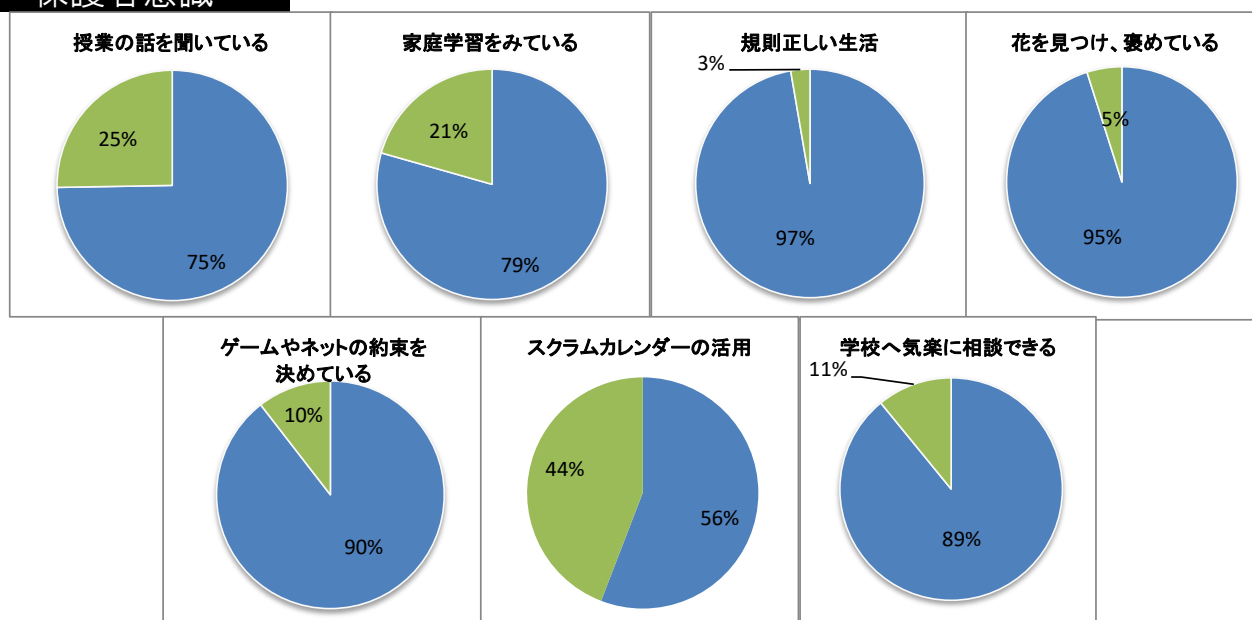
令和5年度は浜岡中学校区共通実践項目として「えがおであいさつ+1」の取組を実施します。場に応じたあいさつの価値を指導するとともに、『プラスワン』で心をつなぐ声掛けをしていきます。

★ 「自分の花が言える」という項目については、73%の子供が「言える」と回答しました。反対に27%の子供が、自分の花が「言えない」と答えています。達成した姿だけではなく「意欲を持つ姿」や「努力し続ける姿」も『花』だと実感できるよう、教育活動を進めます。

保護者の「我が子の良さを見つけ、褒めている」という項目の回答数値が95%と1ポイント向上しました。保護者のみなさんが意識して子どもを認め、良さを引き出そうとしている姿勢が見られます。

学校も引き続き、本人の可能性も含めて『花』であることを伝え、認め励まし、価値付けていきたいと思えます。現在、第一小が大切にしている『勇気づけのボイスシャワー』を、より自立に向かう『ボイスシャワー』に高めることで自己肯定感の高揚を目指します。

保護者意識



【学校から】

★ 「スクラム」で取り組んできた「早寝・早起き・朝ごはん」については、かなり意識が向上してきました。最近、話題となっているのは、やはりSNSとの関わり方です。問題の低年齢化、向き合っている時間が、全国平均よりかなり長いのが現状です。また、これに伴う問題や友達関係のトラブルも発生しています。

本年度、5年生を対象に「スマホ・ネット依存に関する講演会」を実施しました。令和5年度は4年生を対象に情報モラル講座を開催する計画をしています。現在の情報化社会において、SNSを全く使わず生活を続けることはできません。コミュニケーションツールとして、SNSとの関わりを考える機会としたいです。正しい知識を得ると同時に、やはり御家庭でのルール作りは、子どもの健康と安全を守るために欠かせません。親子で話し合っ規則を作り、それをきちんと守ることが重要です。毎日厳守することは、難しい面もあるかと思ひます。引き続き御協力をお願いします。

その他

☆:保護者の方から ★:学校から

- ☆ 登校班通学について 台風や豪雨でない限り徒歩通学が基本だと思いますが、雨が降っているだけで車で送るご家庭が多く、前に我が子ひとりだけになってしまったので仕方なく車で送って行った事がありました。学校でもなるべく徒歩通学するよう働きかけてくださっているかと思いますが、なかなか車で送って行くことができない家庭もありますので、再度徒歩通学について伝えていただきたいです。
- ☆ 朝、学校への到着時間が遅いのが気になっています。7時には家を出発しますが、到着は50分近くと聞きます。また6年生が後ろで話し込み、先頭を歩いているのを度々見かけます。班長が親戚なので、話しましたがなかなか改善されず、心配です。
- ☆ 学校側のバス停でのトラブル「トラブルになりそう」なことがあるので気にかけてもらえるとありがたい。出来れば低学年がバスに乗るまで見守ってほしい。
- ★ いつも旗当番に御協力いただき、ありがとうございます。
子どもたちの集団登校に関する御意見は、毎年のように出されます。
学校では3月1日に通学区会を行いました。今まで頑張ってくれたリーダーに感謝するとともに、次のリーダーへの引継ぎと並び方や約束の確認を行いました。令和5年度も年間3回の通学区会通して、毎学期ごと集団登校の振り返りをしたり、指導をしたりしていきます。指導が必要な場合は、通学区会を待たず、その都度、登校班を指導します。ぜひ地区におかれましても、集団登校への声掛けに御協力をお願いいたします。
- ☆ いつも気に掛けて頂きありがとうございます。行事についてですが運動会など大きな行事は金曜日などお休み前にして頂けると子どもの体力的に負担が少ないのではと思います。ご多忙の所恐縮ですがご検討よろしくをお願いいたします。
- ☆ 参観や行事など(持久走記録会など)仕事を休んでも観に行きたいので、早めに連絡いただくとありがたいです。
- ☆ リサイクル活動と中学の資源回収やる日にちが1ヶ月の違いぐらいしかないし、自分のタイミングで学校へ持って行ったりするので回数を減らしたり間をもう少しあけてもいいかなと思います。
- ★ 学校行事や参観は、本年度もコロナ感染状況に応じて、急遽変更せざるを得ないこともあり、大変ご迷惑をおかけしました。御理解、御協力をありがとうございました。また、行事の日程は他校・他園・市行事との関連や予備日の設定上、決められている場合もあります。お弁当の準備や持ち物等御協力いただくことも多いかと思いますが、御理解いただけるとうれしいです。
- ☆ 御Tシャツの活用について。走ろう会がなくなり、御Tシャツを着るべきときは運動会のみとなっているようです。もう少し着る機会がほしいです。夏場は体操着の代わりとしてよく着せるのでその点は助かっています。
- ☆ 御Tについて 黄色のTシャツは色をもっと濃いものにするか別生地にして下さい。透け透けで下着が丸見えです。女の子の親として着させたくありません。
- ★ 御一マンTシャツについては、様々な御意見をいただきました。着用の回数、着用の目的を含め、子どもたちとも協議し、検討させていただきます。御意見ありがとうございました。

- ☆ 小1から避難訓練に参加したことがないので、緊急時のお迎えに不安があります。
- ☆ 学校での独自の言葉が(すかのタイム等で使われるすかのとは?)説明の文がなく、意味が解らない。子供に聞いても解らないとの事。例えば潮鳴りの行事予定のSCもしくはSSW来校日は、表に入らない場合はフォントが小さくてもよいので「スクールカウンセラー」などと欄の下でもよいので表記するといいです。
また学級委員を決める際の立候補者の配布プリントはどんな内容の仕事をして年間何回位、実施するかを表記した上での立候補用紙の配布をお願いします。内容が分からなければ立候補もすらい。子供も大切だけど仕事してるので予定が立たないと立候補もできない。
- ☆ 1週間の予定をクラスルームに載せて欲しいです
- ☆ 先生に対しての相談窓口、(例えば、授業の進め方、保護者、生徒に対する対応等、疑問に思ったり不安に思った時にご本人には直接伺いにくい時に相談できる所)があると良いと思います。
- ★ 貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。令和5年度の教育活動を企画する参考とさせていただきます。全て実現は難しい面もありますが、検討を重ねていきます。
引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

スクラムスクール運営協議委員の方々から

- (授業参観から)
 - ・子供が授業に集中していた。子供と教師のコミュニケーションがよくとれている。
 - ・子供と教師の間の信頼感が以前の参観(5月)より増している。
 - ・ICT機器を使いこなしている子(考えを書く姿等)に感心した。
 - ・自学ノートへの取組がよい。社会活動に取り組む内容など意識が高いものも見られた。しかし個による差も明確である。
 - ・ロッカーの整頓がきちんとされていた。
- 自己肯定感を高める取り組みを今後も続けていきたい。学校のボイスシャワーの取組の継続に期待している。学校だけでなく、保護者も家庭で子供をほめ、よさを認める取り組みをしたい。そのために「花みつけ」の取組を広げたらどうか。参観会時に箱を設置するなど、学校に来る様々な人から、子どもたちの「花」を認めてもらう機会を設定することもよいと考える。
- 自分たちで学校をつくる活動(未来プロジェクト)の取組はよい。PDCAで活動を行い、やりっぱなしにならないようにしたい。自分たちでできることを見つけ次に生かすことが、自己肯定感の高揚につながる。
子供たちが検討する場に、保護者が参加する授業もよいのではないか。子供が未来プロジェクトを行っているなら、大人もこの学校をどうしたいかという思いを表明することが必要である。

